

**新成人
おめでとう
ございます**

安心して学び、働ける

希望のもてる日本へ



元参議院議員

はたの君枝プロフィール
●川崎生まれ横浜育ち。県立横浜緑ヶ丘高、横浜国大卒、中学校教諭に●1998年、神奈川県選挙区で参議院議員に初当選。参院・文教科学委員会、国民生活経済調査会など所属●党中央委員、党神奈川県国政対策委員長●趣味は華道、書道、テニス。

はたの君枝

みなさん、新成人おめでとうございます。
「学費の負担を軽くしてほしい」「正社員として安心して働きたい」―青年のみなさんの切実な願い実現へ、全力でとりくみます。
「建設的野党」日本共産党の議席が伸びてこそ青年のみなさんの願い実現のたしかな力になります。
私、はたの君枝と一緒
に、希望を持てる政治をつくりましょう。

ご一緒に力を合わせましょう

「政治を変えたい」―昨年は、国民のつよい思いが、自民・公明政権を退場させ、新しい政治へのとびらをひらいた歴史的な年でした。

「正規の仕事をやしてほしい」「アメリカいいなりをやめて、普天間基地の無条件撤去で交渉すべき」―今年は、国民の声がまっすぐ届く政治を実現するために、つぎの一步をふみだす年です。

**「国民が主人公」で
ブレない政党としてがんばります**

日本共産党は、国民の期待にこたえ、その思いを代弁して新政権の問題点をただし、日本の政治を前にすすめる「建設的野党」として力をつくします。

**日本共産党って
こんな政党です**

**企業献金・政党助成金を
受け取らない 清潔な政党**

企業・団体献金、政党助成金は政治をゆがめ、汚職や利権を生む原因に。こうしたお金を受け取らず、国民一人ひとりの募金で活動している共産党だから、大企業の横暴勝手にきっぱりものが言える政治を進められます。

党首・幹事長の金権疑惑問題をかかえる民主党とは違います。

**反戦・平和、
「国民が主人公」をつらぬき 87年**

党をつくって87年、「蟹工船」の時代から、命がけで反戦平和と国民主権をつらぬいてきたただひとつの政党。平和憲法をまもれる、たしかな政党です。

革新のひろば

2010年1月号外
日本共産党神奈川県委員会
の見解を紹介します。

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
TEL●045 (432) 2101(代) | FAX●045 (432) 2013



「建設的野党」 日本共産党

お金の
心配なく
学びたい

学費の負担を軽くします

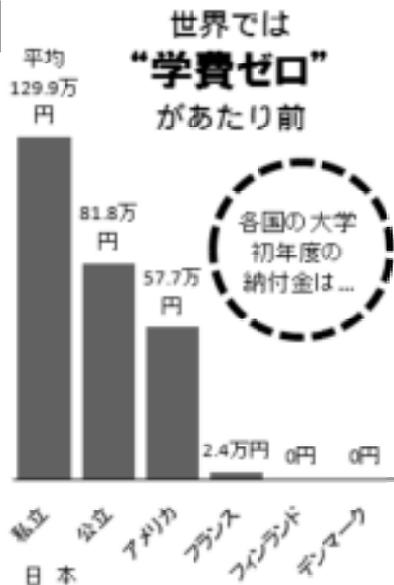
大学授業料を軽減し、返済不要の奨学金を創設

学費の減額免除制度をひろげます

- 国公立→年収400万円以下の家庭の学生は全額免除し、半額免除もふやします
- 私立→国による直接助成制度をつくり、減免をはかります

奨学金 返済不安を解消します

- 返済なしの給付制奨学金をつくります
- 返済は年収300万円になるまで猶予します



日本
共産党の
提案です



正社員が当たり前の社会に

最低賃金時給1000円以上に・「サービス残業」をなくす

もっと
人間らしく
働きたい



人間らしく働けるルールをつくります

- 「使い捨て」の働き方を規制し、正社員をふやすため、派遣法を抜本改正します
- 「サービス残業」はなくす。残業時間を法律で規制し、長時間労働をただします
- 最低賃金を時給1000円以上に引き上げます

学業と両立できる就職活動にあらためます

- 違法な内定取り消しをやめさせます
- 就職活動の早期化・長期化を食い止める、実効あるルールをつくります

ポイントは
財源です

軍事費や巨大大道など、ムダをけずって5兆円
10年間続いた大企業・大金持ちへのゆきすぎた減税をやめて7兆円

消費税にたよらなくても
なんと**12兆円**の
財源が
つくれるんだって!!



日本共産党は参議院比例代表選挙で5議席をめざしています

参議院比例代表選挙は
「日本共産党」と書かれた票が
すべて議席に結びつきます

日本共産党は5人（現職3人、新人2人）の予定候補をたててがんばります。
党書記局長・参議院議員 市田忠義（66歳）
参議院議員 大門みきし（53歳）
参議院議員 仁比そうへい（46歳）
田村智子（44歳）/かわえ明美（44歳）

参議院選挙制度説明

- 1回目
選挙区の投票は候補者名で
- 2回目
比例代表の投票は政党名で
(個人名でも投票できます)